

特待生 コロナで特別枠

愛知学院大、対象人数2倍に

愛知学院大は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受ける受験生のため、新入生特待生制度に緊急特別枠を設け、対象人数を三倍の計五百二十人に拡充する。対象は、来年の前期試験Aまたは共通テスト利用試験一期を受け、得点率が70%以上の同大受験生。

特待生制度はこれまで、受験生の成績上位者一百四十四人を対象に、授業料などを学納金を初年度に百二十五万円以上免除してきた。

(平木友見子)

今回は、新型コロナの影響で経済的に困窮する受験生を支援するため、二百五十六人分の緊急特別枠を新たに設けて、学納金五十万円以上を免除する。

同大の担当者によると、受験生は新型コロナへの不安から推薦入試やAO入試に切り替える傾向があるといい、「一般入試を選ぶ受験生や、学費の面で進学をあきらめようとしている受験生の力になればと思う」と話した。